千葉福祉園だより

第78号

東京都社会福祉事業団
社会福祉法人
東京都社会福祉事業団
東京都千葉福祉園
☎0438-62-2711（代表）
URL:http://www.chibafuku.or.jp/

日頃より当園の運営にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。
今年度は、新型コロナウィルス感染症予防への取組として、感染の拡大状況等に応じて、園としても様々な対策を取りながら、利用者支援や園の運営に取り組んでおり、面会や一時帰宅の中止など、保護者の皆様にはご心配をおかけしております。

現在、園では感染予防対策として、複数寮の利用者の皆さまが集まっての活動は中止としているところですが、日中活動や各療法における寮単位での時間帯を決めての実施、農園での寮単位での芋掘りの実施、園内でのウォークラリーの開催、ふくふくコンテストの寮単位での鑑賞など、工夫をしながら利用者の皆さまに楽しんでいただく機会の提供に取り組んでいます。
また、電話やビデオ通話を利用したオンラインでの面会や、寮だより等の機会を使い、利用者の皆さまの様子をお伝えするよう努めております。

感染予防を図りながら、どうやって利用者の皆さまに充実した時間を過ごしていただくか、職員一人ひとりが知恵を絞りながら一丸となって引き続き取組みを進めて参りますので、これからもご理解ご支援の程よろしくお願いいたします。

副園長（支援第一部門）吉満　貴史

園まつりについて

毎年10月に行われる「園まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い「中止」となりましたが、利用者の皆様に少しでも楽しめる方法は無いか検討し、10月27日（火）に各寮で同時刻に同じプログラムを実施することに代えることとなりました。
内容は「ふくふくコンテスト」と「おかのうえ図書館作品展表彰式」の模様を事前にビデオ撮影した後、DVDを作成し、各寮へ配布しました。鑑賞後、行事食を皆で食べました。
ふくふくコンテストでは、利用者の皆様と職員が一体となって各寮の個性が光った演目が続きました。参加されていた利用者の皆様の笑顔がとても素敵でした。

自立支援グループリーダー　髙橋　一嘉

おかのうえ作品展

令和２年９月２日から９月11日までの10日間、袖ケ浦市立長浦おかのうえ図書館で作品展が開催されました。寮プログラムや日中活動で利用者のみなさんがコツコツと作り上げた作品など、47作品を出展しました。コロナ禍で、恒例となっている会場での投票は出来ませんでしたが、たくさんの地域の方々に鑑賞していただくことが出来ました。作品展終了後、園内でもみなさんに鑑賞していただけるようにと、初の試みとして園内展示会を大運動療法室で行い、多くの利用者・職員に作品をみていただくことが出来ました。

活動支援グループリーダー　嶋貫　琢郎

掲載記事と写真は「千葉福祉園個人情報保護方針」に基づいて利用者の同意を得ています。

防災訓練
（備蓄訓練）

昨年度は台風、今年度は新型コロナウイルスと、毎年イレギュラーな状況が続いております。有事に備えて、今年度も「給食訓練」、「備蓄食料受領訓練」、「給水訓練」を例年どおり実施できました。新型コロナウイルスの状況が未だ見えない中ですが、利用者の皆様の安全・安心な生活の確保のため、各部門で相互協力し、今後とも頑張っていきます！

事業推進グループリーダー　　谷口　　智

◆◆◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆◆◆

日ごとに寒さが身にしみる頃となってまいりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、利用者の皆様の安全を第一に、徹底しているところです。そして園の行事や面会などを中止とさせていただいている中で、どのようにしたら皆様に安心して過ごしていただけるのか、少しでも楽しく生活していただけるのかを念頭に、日々追求し試行錯誤を重ねております。

体調を崩しやすい時季へと移ろいますが、今後もより良い生活支援ができるよう、職員一同、励んでまいります。当園の運営にご理解いただけると、幸いに存じます。

支援第一部門　生活支援第二グループ
あざみ寮　山岸　愛結美

新型コロナウイルス感染症防止のための園における対策について

園では感染防止対策本部を設置し、対策方針の検討、利用者と職員の体調確認や、各部門の情報共有を行っています。また、非常勤の感染症専門医から月２回助言指導を受けています。

職員は、園独自に定めたロードマップによる各場面の条件を遵守して活動しています。

当園の利用者は、高齢や基礎疾患等の感染による重症化リスクが高いため「園にウイルスを持ち込まない」ことをモットーに、全職員で日々取り組んでいます。

管理部門長兼管理グループリーダー　田口　久美

掲載記事と写真は「千葉福祉園個人情報保護方針」に基づいて利用者の同意を得ています。